

三滝だより

NO. 266 2023年7月15日発行

夏の夜空をながめてみよう!! ~星座 夏の大三角形と七夕物語~

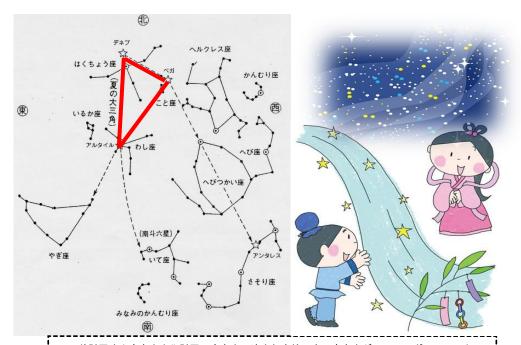
7月7日、ことしも七夕の時季がやってきましたね。七夕にまつわるおはなし、はなりはませつ。 話は、諸説ありますが、「織姫」と「彦星」のお話は、みんなよく知っていると思います。ここで改めて紹介します。

昔あるところに、神様の娘の織姫と若者の彦星がいました。織姫は、機織りの仕事をしていた働き者の娘であり、彦星は、牛の世話をしているしっかりとした若者でした。神様は、二人を巡り合わせ、やがて二人は結婚しました。すると、今まで働き者だった二人は、仕事をまったくしなくなり、遊んで暮らすようになりました。怒った神様は、二人の間に天の川を作り、引き離してしまいました。悲しみに暮れた二人は、泣いてばかりの生活になりました。それ見た神様は、前のようにまじめに働くのなら、一年に一度だけるたり、あたり、たったくれました。こ人は、心を入れ替えて一生懸命働きました。七夕の日に晴れれば天の川を、彦星は牛車にのって会いにいき、雨

が降ると水かさが増して渡れないと、どこからともなく「カササギ」が群に はね ひろ りょうぎし はし つく なり、羽を広げて「両岸をつなぐ橋」を作ってくれたそうです。

なんともロマンチックなお話ですね。ここに出てくる織姫が「こと座」の 1 等星の「ベガ」、彦星が「わし座」の 1 等星「アルタイル」、そして、橋を作ってくれた「カササギ」が「はくちょう座」の 1 等星「デネブ」です。

「こと座」のベガ、彦星が「わし座」のアルタイル、「はくちょう座」のデネブ、この3つの星を結んだものが有名な「夏の大三角形」です。夜空が暗くなって、東の空を見上げるとひときわ強く輝く星座をみつけることができますよ。7月7日、七夕物語を思い出しながら、夜空を見上げてみませんか。



公益財団法人広島市文化財団 広島市三滝少年自然の家・広島市グリーンスポーツセンター 〒733-0802 広島市西区三滝本町一丁目 73-20 TEL082-238-6301 FAX082-238-6302 http://www.cf.city.hiroshima.jp/mitaki-c/

されは本当にオナモミかはアイデーでは過程では通程では日本を国に流ってものです。今本ははが投げているのは、 オオオナモミは、1929年間山県で初めてになれているのは、 オオオナモミは、1929年間山県で初めてになれているのは、 対象では日本全国に流って見ることが出来ます。 このオオオナモミは、外来生物法によっまます。 このオオオナモミは、外来生物法によっまます。 生物に指定されており、日本の行為的外来経

ラースト100におっています。

オオオナモミの見合け方は
オオオナモミの見合け方は
一名こうらいて、大一ていてトゲが分く
これにまからのにまで区別でまるよ!

たて 京の中には2つの夕本 が入っていて だんっていて 皮が かけくえきい タネ

まず先に大きいタネが発達し1~2週間 運れでからなり本が発達するらしい? これはどいな環境にも花電室に有つ為の 型面各分な?

(おきけ) とっても使知だよね! まか?とっても使知だよね! ないこのマジックテープはスイス ない ジョルジュ・デ・メストラルという人からを はなっている まっても まましている こことから こいった そうできた!